

食品製造業での異物混入による食品回収と、食品機械やコンベヤーなどでの機械災害が頻発しています。農林水産省は食品製造業で労働災害が多い原因を次のように示しています。

1) 労働集約で人手のかかる作業が多く、水や油を使った加熱調理で転倒や火傷をする。2) 長時間労働や立ったままの同じ作業の繰り返しで疲労し、挟む・巻込む・切断など、機械の可動部との距離が近く集中力不足や注意力の散漫で災害を負う。3) 海外の作業員・パート・アルバイトの入れ替わりが激しく、更に異物混入・食中毒・納期厳守に気を取られ、安全教育などの労災対策まで手が回らない。

このような状況を踏まえ、弊社は食品と機械製造業各位へ「労働安全と食品安全の両立」をご提案をいたします。食品機械の警告ラベルは貼付場所により、劣化が著しく異なります。弊社の破れ剥がれにくい丈夫な食品機械用警告ラベルを貼っていても、薬品漬けや高圧洗浄機による毎日の洗浄では劣化し破れ剥がれます。しかし、毎日の洗浄で破れ剥がれ対策をしたり、破れ剥がれの兆候を見逃さず新しい警告ラベルに貼り替えることで、食品への混入を防ぐことができます。更に、非漢字圏のベトナム、インドネシアの作業員向けには、ひらがなとピクトグラフを使った、分かりやすい警告ラベルを貼り注意喚起することで、機械災害を減らすことができますと思います。

海外の作業員の安全教育や安全対策を顧みない食品製造業界の意識を変えないと、労働災害は減少しないと思います。

プレス機に指を挟まれる「外国語安全教育不備」賠償命令

ベトナム国籍の男性(42歳)が大阪府八尾市の金属加工会社に2014年2月から雇用され、15年1月にプレス機に指を挟まれ後遺症を伴う重傷を負った。男性は「仕事中に大けがを負ったのは、勤務先の安全対策が不十分だった」と、同社に約1,730万円の損害賠償を求めた。2024年7月大阪地裁で成田晋司裁判長は、「男性が理解できる方法での安全教育がなされていなかった」として、1,030万円の賠償を命じた。判決では、男性は日本語が読めず、ほとんど会話もできないのに、安全教育のための教材は日本語だけで、ベトナム語の教材はなかった、更にプレス機の鍵の管理も不適切だったとした。「男性に安全な操作方法を教育していれば事故は防げた」として、同社の安全配慮義務違反を認めた。

ひらがなとピクトグラフの警告ラベル

漢字圏の作業員に分かりやすい、ひらがなのシグナルワードと黄色の三角内に災害の種類を示し、その隣に災害を回避するための禁止や強制行動を示すピクトグラフを配置しています。海外からの作業員の労働災害でお困りの食品製造業者はぜひご利用ください。現在HPにサイズ違いを含め多数掲載していますが、これからも種類とサイズを増やします。

ひらがなシグナル



フードセーフティジャパン

—食品安全・衛生対策資材展—

10/9(水)-11(金)

10:00~17:00

東京ビッグサイト

A-10



<https://www.aitata.com>

aitata.com

警告ラベルの食品への混入を防ぐ、食品機械用の貼り替え

食品機械用は 破れ剥がれにくい

透明で丈夫なPet100μmに裏から逆像を印刷し、粘着の強い両面テープを貼っています。表面保護の薄いラミネートがなく、アルミ蒸着材でもないため、次亜塩素酸で粘着剤が流失することはありません。剥がれにくい角丸です。



一般機械用は 食品に混入する恐れがある

表面ラミネートは粘着が弱く、洗剤(界面活性剤)や水に浸食され周囲から剥がれます。また16μmと薄いため、毎日の洗浄で破れ剥がれます。更に、印刷内容も消え、機械災害をまねく恐れがあります。また、白コートはアルミ蒸着をした印刷材に粘着剤を塗布しているため、このアルミが殺菌消毒剤(次亜塩素酸)に腐食され、流失するとラベルが剥がれます。

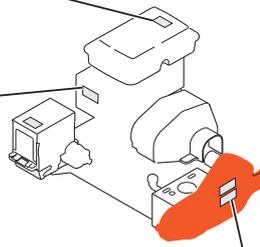


貼付場所ごとの 耐用年数で貼り替え

食品機械の警告ラベルは、洗浄方法と頻度により損傷に違いが生じるため、ラベル貼付場所により耐用年数が異なります。ラベルを損傷させる洗浄方法を見直したり、洗浄方法や回数などで貼付場所ごとに耐用年数を決め、定期的に貼り替え、食品への混入を防いでください。



操作部や電気部は洗浄されず、紫外線で危険の文字や禁止の⊘が消えた時が耐用年数です。貼り替えてください。



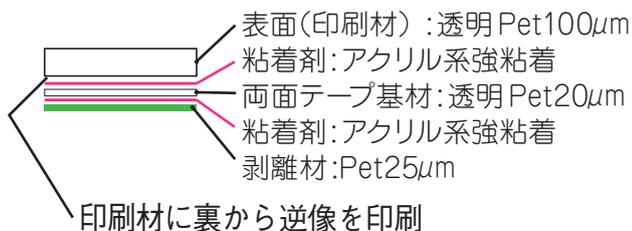
赤色のフードゾーンは本体から外し薬品に漬け、ブラシでこすり激しく洗浄されます。放置すれば、破れ剥がれのラベルが食品へ混入する恐れがあります。ラベル周囲が被着体から浮き始めた時が耐用年数ですので、貼り替えてください。



食品製造者が警告ラベルを剥がせば安全配慮義務違反となり、機械製造者が警告ラベルを貼らずに出荷すると製造物責任法の「指示・警告上の欠陥」となります。

食品機械用

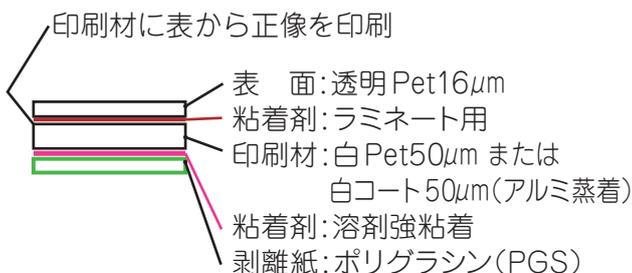
裏印刷ラミ無



製造方法が違う

一般機械用

表印刷ラミ有



世界最大級の食品製造総合展

FOOMA JAPAN 2025
FOOD PROCESSING TECHNOLOGY EXPO

2025 10:00 東京ビッグサイト
6/10(火)-13(金) 17:00 東1-8ホール

食品機械用警告ラベルの貼り
替えて食品への混入を防ぐ (株)アイタ

〒456-0004 名古屋市熱田区桜田町15番8-1106
Tel:052-977-7601 Fax:同217-7085 itakura@aitata.lolipop.jp